

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 10 月 5 日 (2006.10.5)

【公開番号】特開 2005-71693 (P2005-71693A)

【公開日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【年通号数】公開・登録公報 2005-011

【出願番号】特願 2003-297232 (P2003-297232)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 1 L 27/32 (2006.01)

G 0 9 F 9/46 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 33/12 D

G 0 9 F 9/30 3 6 5 Z

G 0 9 F 9/46 Z

H 0 5 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 17 日 (2006.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】発光装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

異なる発光色を発光する 3 種類の発光素子を有する発光装置であって、
前記 3 種類の発光素子のうち、2 種類の発光素子が設けられた第 1 の基板と、
残り 1 種類の発光素子が設けられた第 2 の基板と、を貼りあわせたことを特徴とする発光装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、
前記異なる発光色はそれぞれ、赤色、橙色、緑色、黄色、青色、または白色のいずれか
であることを特徴とする発光装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 において、
前記第 1 の基板に設けられた 2 種類の発光素子による発光と、
前記第 2 の基板に設けられた 1 種類の発光素子による発光とで一つの画像を表示すること
を特徴とする発光装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか一において、

前記第 1 の基板および前記第 2 の基板はそれぞれ F P C を有し、

前記 F P C は前記第 1 の基板および前記第 2 の基板を貼り合わせた後に接着されたものであることを特徴とする発光装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか一において、

前記 3 種類の発光素子はそれぞれ、

透光性を有する第 1 の電極と、

有機化合物を含む層と、

透光性を有する第 2 の電極と、を有することを特徴とする発光装置。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記第 1 の電極または前記第 2 の電極には T F T が接続され、

前記 T F T はソース配線及びゲート配線と接続され、

観察者側から見て、前記第 1 の基板におけるソース配線と、前記第 2 の基板におけるソース配線、または、前記第 1 の基板におけるゲート配線と、前記第 2 の基板におけるゲート配線が重なることを特徴とする発光装置。

【請求項 7】

赤色、緑色、青色を発光する 3 種類の発光素子を有する発光装置であって、

緑色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 1 の基板と、

青色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 2 の基板と、

赤色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 3 の基板と、を有し、

観察者側から見て前記 3 種類の発光素子の発光領域が重ならないように、前記第 1 の基板乃至前記第 3 の基板を貼りあわせたことを特徴とする発光装置。

【請求項 8】

請求項 7 において、

前記 3 種類の発光素子はそれぞれ、

透光性を有する第 1 の電極と、

有機化合物を含む層と、

透光性を有する第 2 の電極と、を有することを特徴とする発光装置。

【請求項 9】

請求項 8 において、

前記第 1 の電極は、前記発光素子の陰極と陽極の一方であり、前記第 2 の電極は、前記発光素子の陰極と陽極の他方であることを特徴とする発光装置。

【請求項 10】

請求項 8 または請求項 9 において、

前記第 1 の電極または前記第 2 の電極には T F T が接続され、

前記 T F T はソース配線及びゲート配線と接続され、

観察者側から見て、前記第 1 の基板乃至第 3 の基板のいずれか一におけるソース配線と、前記第 1 の基板乃至前記第 3 の基板の他の一におけるソース配線、または、前記第 1 の基板乃至第 3 の基板のいずれか一におけるゲート配線と、前記第 1 の基板乃至前記第 3 の基板の他の一におけるゲート配線が重なることを特徴とする発光装置。

【請求項 11】

第 1 の発光色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 1 の基板と、

第 2 の発光色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 2 の基板と、

第 3 の発光色を発光する発光素子がマトリクス状に設けられた第 3 の基板と、

を重ねて形成される一つのパネル群を、複数積み重ねたことを特徴とする発光装置。

【請求項 12】

請求項 11 において、

前記第 1 の発光色、前記第 2 の発光色、前記第 3 の発光色はそれぞれ異なる色であり、赤色、橙色、緑色、黄色、青色、または白色のいずれかであることを特徴とする発光装置

。

【請求項 13】

請求項 11 または請求項 12 において、
前記第 1 の発光色を発光する発光素子乃至前記第 3 の発光色を発光する発光素子はそれぞれ、
透光性を有する第 1 の電極と、
有機化合物を含む層と、
透光性を有する第 2 の電極と、を有することを特徴とする発光装置。

【請求項 14】

請求項 5、請求項 6、請求項 8、請求項 9、請求項 10、請求項 13 のいずれか一において、前記第 1 の電極または前記第 2 の電極は、透明導電膜、または、光を透過する金属薄膜であることを特徴とする発光装置。

【請求項 15】

請求項 1 乃至請求項 14 のいずれか一において、前記発光装置は、ビデオカメラ、デジタルカメラ、車両用ナビゲーション、パーソナルコンピュータ、または携帯情報端末であることを特徴とする発光装置。